



総会によせて

会長 S11 連川 悠一

2010年を迎え、第5号の東九通信発行に当たり、一言ご挨拶をさせていただきます。まずは、会員の皆様にはご壮健にて新年を迎えられた事と、お慶び申し上げます。昨年の政権交代に大いに期待していた経済発展は一向に回復せず、政治家の金権問題だけが、クローズアップされている昨今です。期待されたバンクーバー五輪も韓国の圧倒的な強さにしぼんでしまった日本でした。とまれ、今年は私にとりましても、会長任期の2年を終えます。何とか重責を終えることができましたのも、偏に会員の皆様のご協力の賜です。誠に有難うございました。1年目は、戸惑いながら5月の総会以降開催された幹事会(6月、7月、12月)・親睦ゴルフコンペ(3月、8月、10月)・千代白鷗十両優勝祝賀会(6月、8月、12月)・神奈川支部総会(10月)・県人会(11月)・KG会(11月)等、盛り沢山の行事があり、現役に戻ったような充実した楽しさの中の忙しい日々を過ごしました。年が改まってから、内空閑君の急逝に始まり、前述の行事の他、本校卒業式の出席、関西支部総会出席と、熊本の大同窓会が加わりました。このような2年間でしたが、今年は役員改選をする年度となりました。年々、総会への参加者が少なくなっていますが、皆さん協力のもと、同窓会を盛り上げてゆきたいものです。私だけかも知れませんが、年金生活に入ってから、現役の頃は会社の先輩・後輩(所詮はライバル)関係業者(求めるのは自分のメリットだけ)等、五月蠅いほど周りにいた大勢の人達が段々離れて行き残ったのは数人、近所は奥方の独壇場(企業戦士の家は寢床)亭主の入り込む隙間はなし、1人では生きられぬ

この寂しさを何処で補うか?自分の好きなサークル仲間との集い、又は、同郷・同窓の方々との集い、ということになりました。私のような考えの方々も大勢おられると思います。近年は人と人との繋がりが希薄とされています。何の利害も考えず、懐かしい熊本弁で大いに語り、大いに呑む、こういった集いを年に幾度か出来れば、良いだろうな一と思っています。100年の歴史を持つ、「九州学院」この学舎で青春の一時期(3年or6年或いはもう一寸長い人も?)を過ごした人々の集いです。大いに盛り上がりましょう。



東京九学会 万歳!

九州学院の現状について

九州学院事務長 S20 池永 清

過日、竹熊誠先輩から原稿の依頼を受けました。内容は、「九州学院の現状と将来の展望を、財政的な面も含め報告をお願いしたい」ということであつたと思います。内容的には事務長として荷が重く、長岡理事長、内村院長に筆を譲るべきところですが、折角のお申し出ですので、筆を執らせていただきました。

ご承知のように、九州学院は2011年に創立100周年を迎えます。昨年の東京九学会会員総会では、土山研三募金委員長が募金のお願いを申し上げたところですが、記念事業の一環として、1号館(旧本館)前にある2号館(特別教室棟)の改修、新体育館の建設、記念歴史資料室の設置等、施設面での教育環境の整備及び育英奨学基金の充実を計画しています。

また同時に、学校運営・教育内容面での向上を図るための様々な取り組みを行っています。具体的には、長岡理事長、内村院長の指導のもと、「アクションプラン委員会」(全教職員で9部会を構成)において、九州学院が持つ様々な課題に取り組んでいるところです。建学の精神を再確認する作業から始まり、学院の教育力向上を図るべく、全教職員で鋭意努力をしています。各委員会の名称は次のとおりです。

- ① 教育目標策定委員会 ② 校務分掌検討委員会
 ③ 一貫教育検討委員会 ④ 学校評価導入委員会
 ⑤ 教育力向上委員会 ⑥ 生徒主体の学校作り委員会
 ⑦ 生徒募集対策委員会 ⑧ 敬愛寮将来計画委員会
 ⑨ キリスト教教育充実委員会

なお生徒募集に関しましては、少子化の時代、各校が厳しい状況にある中で、おかげさまで本学院は毎年定員を確保しています。また、ご承知のように、スポーツ・文化いずれの面でも全国的な活躍をしています。これもひとえに、卒業生諸氏のお支えによるものと、心から感謝申し上げます。

今後も同窓会のご理解をいただきながら、百周年を期に本学院の益々の発展を願っているところです。引き続き、東京九学会の皆さま方によるご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



聖書は変わる、讃美歌も変わる。 でも、変わらないものは・・(1)

J4 井澤 浩一

1. 聖書って

原稿を依頼されたとき、60年以上前の運動会のことを思い出しました。マタイ伝7章7節というプログラムのことです。「求めよ、さらば与えられん」、借り物競争のことなんです。現在の新共同訳聖書では、「求めなさい。そうすれば、与えられる。」となっています。格調高かった文語体を懐かしく思う方も多いでしょうね。でも聖書って何なのでしょう。一言で言えばキリスト教の神について書かれたもの。キリスト教を知らない人に神を伝える書でもあり、クリスチャンの座右の書でもあり、さらに礼拝で使われるのにふさわしいものでなければなりません。

2. 聖書の原本ってあるの？

残念ながらそれはありません。ユダヤ教の聖典でもある旧約聖書のすべてが形になってきたのはBC200年ごろといえます。それらはパピルスによる写本によって伝えられました。ただ20世紀半ばまでは、現存する写本は10世紀ごろのものが一番古いものでした。1947年にクムラン洞窟で「死海写本」が発見され一気にBC1～AD1世紀の頃まで遡ることができました。

3. 初めは何語？－翻訳の歴史－

旧約聖書はほとんどヘブライ語で書かれています。その後アラム語訳が、そしてBC3世紀ごろにギリシャ語訳が現れました。

一方新約聖書は2～4世紀にかけてまとまってきて、正典として確定しました。ギリシャ語で書

2011年は九州学院創立100周年!!
熊本へご帰郷の折は学院にお立ち寄り下さい

九州学院同窓会 参与

小崎 義昭 (S4回卒)

今年還暦を迎えました。
これからもよろしくお願い申し上げます。

九州学院事務長

池 永 清 (S20回卒)

かれていましたが、2～3世紀のローマ支配下でラテン語訳が進みました。

時代がずっと下り、印刷術を発明したグーテンベルクが1455年にラテン語聖書を印刷して、聖書の普及と各国語訳の気運を作り出したことは特筆に価します。

1522年にルターがドイツ語訳新訳、1534年に旧約を出しました。また1525年には英語訳新訳が出ています。その後様々な英訳が出ていたのを、ジェームス一世の命により54人の学者によって翻訳し直されたものが、有名な「欽定訳」で1611年に出ています。

4. 日本語の聖書は？

ザビエル来日時のマタイ福音書が最初とされていますが、現存せず定かではありません。

現存する最古の和訳聖書は、断片ですが、古屏風の下張りから発見された旧約の「コヘレトの言葉」3章7節のようです。1580年ごろのものと推定されています。

その後1835年にマカオ在住のギョツラフが漂流日本人船員3名の助けを得て「ヨハネ伝」「ヨハネ書簡」を訳し、シンガポールで木版刷りされました。この聖書はヘボンが1859年に来日時に持ってきました。「ハジマリニカシコイモノゴザル」で始まる全文カタカナです。

欽定訳英語聖書、漢訳聖書などを参考にヘボン、ブラウンらが1880年(明治13年)に新約、1887年に旧約を完成しました。新約聖書はその後改訳され1917年に出版され、戦後まで使われました。明治訳旧約聖書の方は現在まで「文語訳」として使われています。

5. 日本の戦後の動き

戦後の現代仮名遣い、当用漢字の制定などによる国語の変化、聖書学の急速な進歩により、

口語訳への要求が高まり、初めて日本人によって1954年に新訳、1955年に旧約が完成しました。その後1963年に新改訳、1975年にリビング・バイブルなどが出されています。

1962～65年のカトリックの第二ヴァチカン公会議を契機に、カトリックとプロテスタント共同の聖書作りの機運が生まれ、世界各国で共同訳の動きが始まりました。

日本でも1970年から共同訳聖書実行委員会による翻訳が18年の歳月をかけて続けられ、1987年に新共同訳旧新約聖書が完成しました。この聖書は分かりやすさを求めた意識ではなく、礼拝で使われることを主眼に、ヘブライ語、アラム語、ギリシャ語原文に忠実に、また最新の聖書学、神学に基づいて翻訳されました。

加えてカトリック、プロテスタントで違った用語を統一しました。例えば「イエス→イエス、ペテロ→ペトロ」などです。

新共同訳の成果は何と言っても宗教改革以来離れていってしまった両教会の聖書が再び一つになったことでしょう。

6. でも、変わらないものは

このように聖書の翻訳作業は今後も時代と社会環境、考古学、聖書学や神学の進歩などに伴って続けられることでしょう。

しかし、変わらないのは聖書の中に示されている神の言葉です。

次回は讃美歌編です。

盛り上げよう 母校の百周年
東京九学会

会長 連川 悠一
(S11回卒)

ユクト
元松 至人
(S9回卒)

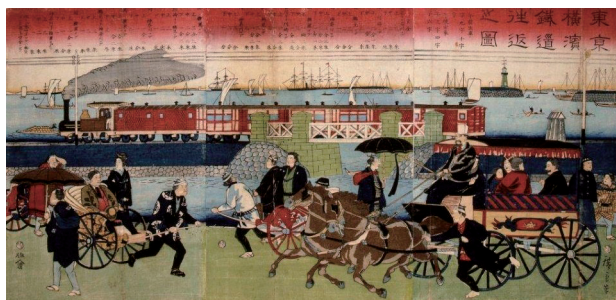
〒240-0111
神奈川県三浦郡葉山町一色1123-16

競馬は横浜で生まれ育った・・・(1)

S15 岡田享介

「泰平の眠りをさます上喜撰 たった四はいで夜も眠れず」江戸時代の人々がこのように詠んで畏れたペリーの浦賀来航（1853年・嘉永5）。外国との交易が長崎の出島に限られていた鎖国体制化の関東の人々にとって相当な衝撃だったことでしょう。

そして翌年ペリーが再び来航し、日米和親条約を締結して日本は開国（下田・函館が開港）しました。この条約は、鎖国令が發布されて以降、初めて江戸幕府が外国と結んだ近代的条約であり、200年以上続いた鎖国体制の崩壊を意味していました。その5年後—今から150年前—、横浜が開港しました。幕末は日本の社会文化の大きな転換期となり、江戸に最も近い開港場であった横浜には多くの外国人が滞在し、欧米文化の影響を受けて非常に賑わいました。



「東京横浜鉄道往返之図」三代広重 明治初期

新しい交通区間として登場したさまざまな乗り物を、さながら車尽くしのように描いている。新橋—横浜間に開通した鉄道をはじめ、大流行した人力車、乗合馬車など文明開化を象徴する横浜の車馬の賑わいが映し出されている。

西洋文化、特に、近代競馬や馬車、西洋曲馬（サー

カス）などは、横浜を発祥として全国に広がりました。日本で最初の乗合馬車が通った道は馬車道として現在も名前を留めています。

「ザンギリ頭を叩いてみれば文明開化の音がする。チョンマゲ頭を叩いてみれば因循姑息の音がする」

これは文明開化の時代を指すのによく使われる言葉（もともとは新聞に掲載された俗謡）です。西洋風の髪型である「ザンギリ（＝散切り）頭」を褒め称え、日本武士の伝統的な髪型である「チョンマゲ頭」を蔑視しているこの俗謡が流行しました。当時の日本人は積極的に欧米文化を取り入れようとしていたのです。因みに「文明開化」という言葉を最初に使ったのは福沢諭吉の「西洋事情外編」（1868年・慶応4）とされています。

港が見える丘公園や外人墓地で知られる横浜山手から南の方向に連なる根岸の丘に、横浜では最大級の森林公園が広がっています。かつてここが我が国洋式競馬の揺籃の地であり、今日盛況をきわめる競馬発展の地でありました。森林公園の西端、桜の森の向こうに馬の博物館と向かい合う形で古色蒼然とした威容を見せる旧競馬場一等馬見所（観覧スタンド）が、東京湾からの海風を受けながら、内外人つどいあったありし日のさんざめきを伝えるよすがとなっています。

1862年（文久2）9月14日東海道の生麦で薩摩藩の行列の前を横切った騎馬の英国人4人を、行列の従者が殺傷するという事件（「生麦事件」）が起きました。この事件は、居留外国人たちの緊張を一挙に高めることとなり、居留地には住民たちによる義勇軍が組織され、英軍部隊1200人余、仏軍部隊300人余が、それぞれ山手に駐屯しまし

建物の保護と美装
総合リフォーム

有限会社 **今村塗装工業**

〒240-0034 横浜市保土ヶ谷区境木町88-59

Tel : (045)353-0695

Fax : (045)353-2676

代表取締役

今 村 讚 (S1回卒)

多摩新四国八十八ヶ所礼所第一番
武蔵野吉祥七福神 布袋尊



真言宗豊山派 安養寺

副住職 島本 誠永 (S30回卒)

〒180-0002 東京都武蔵野市吉祥寺東町1-1-21
(吉祥寺駅北口下車 徒歩7分)

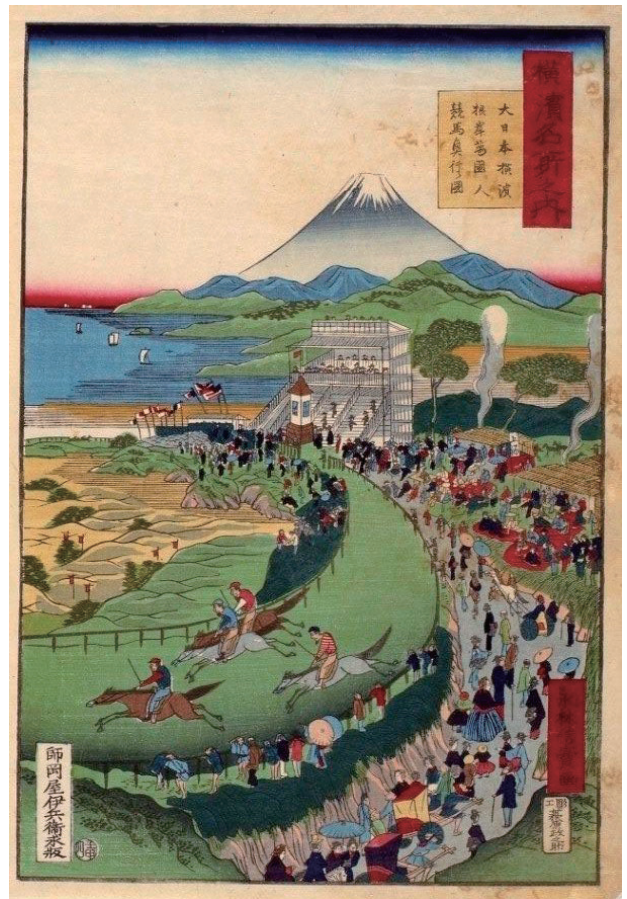
た。また、諸外国の態度も硬化し、英国東洋艦隊と薩摩藩との薩英戦争（1863年8月）や、長州藩と英米仏蘭の艦隊が交戦した下関事件（1864年9月）が起こるきっかけとなりました。幕府はそうした各国の感情を和らげるためにも、居留外国人らの要望に歩み寄るほかありませんでした。

居留外国人を代表する英米仏蘭の各国公使は幕府に対し、居留地拡張の要求のほかに、調練所・競馬場や病院・屠殺場・遊歩道の開設を要求しました。これに対し、幕府はとりあえず根岸に通ずる遊歩道を着工し、競馬場については、英国代理公使と折衝を続けました。その結果、1866年（慶応2）夏頃から、根岸の丘に、英駐屯軍将校（ポンド中尉）の設計・監督のもと地元村民による造成工事が進められ、秋には日本で最初の本格的な近代競馬場が完成したのです。

同年末、幕府と各国の間に「横浜居留地改造及競馬場墓地等約定書」が交わされ、根岸競馬場に蹄の音と居留外国人たちの歓声が響くことになります。

横浜における競馬は1860年（万延元）9月に開かれたという記録が最も古く、1862年（文久2）には競馬番組の残る最古の競馬が横浜新田（現在の横浜中華街）で行われました。その頃は居留外国人らの社交や娯楽色が強かったのですが、明治政府は文明開化の窓口である「よこはま」での競馬に関心を持っていたようで、1870年（明治3年）には地ならし料として天皇御下賜金1000両を贈り、翌年も観覧席や垣根の修繕費として1000ドルを下賜しています。

しかし、英国人主導の横浜レースクラブが運営していた競馬場の経営は決して楽ではなかったよう



「横浜名所の内 大日本横浜根岸万国競馬興業ノ図」
永林信実画

明治5年 浮世絵として根岸競馬場が描かれるのは珍しく、現在この1枚だけが存在している。右回り2コーナーを4頭の競走馬が走っているが、観覧スタンド近くにはイギリス、アメリカ等の国旗も見え、外国人中心の華やかや競馬の様子が伺える。

です。さらに、1876年（明治9年）横浜アソシエーションが設立され、居留外国人たちの間で英国派（レースクラブ）と反英国派（レースアソシエーション）の対立が起こり、それぞれが主催する競馬を行いました。

以後、明治天皇の行幸も頂けた日本レースクラブによる根岸競馬消長の物語を次号に書きます。

翻訳

竹熊 誠 (S15回卒)

TAKEKUMA, Makoto

〒261-0013 千葉市美浜区打瀬3-1-3 C-711

TEL・FAX (043) 299-7503

E-mail: mtakekuma@ss.em-net.ne.jp

絶景!!

熊本城の見えるレストラン

日本料理 城見櫓

熊本市花畑町1-10

Tel 096-356-1146

常務取締役 総支配人

林 祥増 (S34回卒)

マイルスイートコリア

S58 中西 桃子



韓国に恋して今年で6年目。まだまだ熱は冷めそうにありません。

きっかけは高校1年の時に見た、微笑みがまぶしいメガネ系俳優が出演した某ドラマです。(最近まで隠していましたが、今は堂々と公言しております。)初めて見る韓国ドラマにすっかり魅了され、すぐに近所の公民館で行われていた韓国語教室に申し込みました。完全に恋におちた瞬間でした。それからは学校の勉強はそっちのけで(当時の先生方、すみませんでした。)ハンゲルの世界に没頭する日々。恥ずかしながら、自分からこんなに勉強に没頭するのは初めてでした。その後、しばらくして韓国語教室は終了してしましますが、漠然と大学に進んでも勉強を続けたいという思いがありました。東京の大学に進学後、外国語の授業では常に韓国語を選択し、校内で韓国人留学生をつかまえては下手っぴな韓国語を披露しておりました。

そんな中、国際交流関係の先生から1年間、ソ

ウルの大学に交換留学しないかというお話をいただきました。大学の成績がお世辞にも優秀とは言えない私は、「そんな～無理ですよ～」と笑って流そうとしました。が、よくよく聞いてみると意外にも簡単に行けるそうです。先生曰く、「やる気と順応性とほんのちょっとの勇気があれば大丈夫」とのこと。その半年後には、私はソウルにいました。

憧れだった韓国での生活も、最初から問題だらけでした。高校から勉強していたはずなのに、いざ話してみようとしても挨拶程度のレベルの言葉しか出てきません。さらに、ヒアリングが一切できないということにその時、初めて気がつきました。今まで何をやっていたのだろうという思いに打ちひしがれながら、一番下っ端のクラスから私の韓国留学は始まりました。

午前は韓国語の授業を受け、午後は大学の授業を受ける毎日。帰宅後は、山のような課題を泣きべそかきながらこなしておりました。こんなにつらくなるまで勉強したのは、生まれて初めてでしたが、不思議と「帰りたい」とは1度も思いませんでした。最初は心配だった語学力も、留学生生活を半分ほど過ぎたあたりから徐々に余裕ができ、帰国間際にはネイティブと口ゲンカできるほどにまで成長しました。

韓国では人の運に恵まれていたと思います。ボランティアで通っていた日本語塾では様々な人に出会いました。同年代の学生はもちろん、サラリーマンやOL、珍しいところだとダンサーや映画監督なんて方もいらっしゃいました。みんないい友達です。よくチャミスルやマッコリで喉を潤しながら、韓流スターから政治関係にいたるまで様々



Beginner's
Sports Cafe

飲みながら・食べながらスポーツ観戦!
ゲームもあるよ!
松井次郎(S18回卒)

〒183-0002 東京都府中市宮西町1-15-5 2F
TEL & FAX 042-365-3921
E-Mail : jiro-matsui@u01.gate01.com

熊本ホテルキャッスル直営「銀座桃花源」

熊本弁が通じるスタッフで皆様をお迎えます。

中国四川料理 TOH-KA-GEN

銀座 桃花源

〒104-0061 東京都中央区8-6-15 ホテルコムズ銀座内
TEL 03-3569-2471

(株)熊本ホテルキャッスル常務取締役 総支配人 安楽純一(S19回卒)

な話題で盛り上がりました。彼らとは、帰国後もしょっちゅう連絡を取り合っています。

あっという間の留学生活。今、思い返してみても夢だったような気がしてなりません。それぐらい濃い1年間でした。

帰国後も、私の生活は韓国一色です。せっかく習得した韓国語を忘れないよう、年に2回ある検定試験に向けて勉強しております。耳の感覚も重要なので、週に3本ほどは韓国のTVバラエティー番組をチェックします。そして、時間とお金があればフラッと遊びに行きます。(その度に温かく迎えてくれる友人たちに感謝。)

韓国は私にとって、生活の一部でもあり、活力でもあるのです。この「片想い」、まだ当分は続きそうです。

秋のKG会報告

S57 赤木 綾

平成21年10月24日土曜日、東京グランドホテルにて「第4回秋のKG会」が行われました。当日は、約130名の卒業生が集い、非常に賑わう会となりました。

私は、今回が2回目の参加でした。昨年度初めてこの会に参加し、同級生との久しぶりの再会、後輩のかわいい姿、そして先輩方の優しさに触れ、今年も是非参加したいという思いを胸に今回のKG会に参加させて頂きました。

今回も時間を忘れ、あの時、あの空間だけ、あたかも九州学院時代に戻ったかのように、とても楽しい時間を過ごさせて頂きました。

今回は、九州学院からは内村院長、池永事務長、米田先生に参加して頂き、また、元バスケット全日本選手の岡本恭崇さん、タレントの藤本一精さん、ヤクルトスワローズの吉本亮選手、現WBA世界Sフェザー級チャンピオンの内山高志選手などにも参加頂き、とても盛り上がりました。



吉本選手とツーショット



内山選手にご挨拶

私がこのKG会で心に刻まれたことは、九学愛、人と人とのつながりの大切さ、感謝することの大事さです。KG会では、知り合いはもちろんのことながら、全くお会いしたことのない初対面の方でも快くお話してくださり、仲良くしてくださいませ。KG会のあともお手紙やメールのやり取りをして頂き、九学ファミリーの温かさを身を持って感じています。また私は、今回KG会でのジャンケンゲームを勝ち抜き、平成22年1月11日に行われた、ボクシングの内山選手の世界戦で花束贈呈という貴重な体験をさせて頂きました。この世界戦で内山選手は見事世界チャンピオンに輝かれました。その瞬間にあの場にいられた喜びはとても大きいものでした。内山選手、関係者の皆様には感謝しています。



建設業許可 神奈川県知事許可(般16)第50909号

株式会社 タイセイビルド

代表取締役 齊藤 征一郎 (S12回卒)

～ 神奈川支部長 ～

土木・建築・リフォーム・店舗・設計施工・建物総合保守管理
冷暖房・冷蔵庫・厨房設備・設計施工・メンテナンス

〒233-0016 横浜市港南区下永谷5丁目71番12号
電話 045-823-8644(代) FAX 045-826-2197

九學東京若手の会

KG会

URL : <http://www.kg-kai.jp/>

九學東京若手の会 KG会 代表 島本 誠(S30) 事務局 高森(S32)/岡本(S34)

〒168-0062 東京都杉並区方南1-8-17 株式会社オカモト印刷内
TEL : 090-5792-0100 E-mail : s32takamori@kg-kai.jp

メール用QRコード
連絡はこちらから



このように、なかなか出来ない貴重な経験をさせて頂いたり、年齢の垣根を越えた心温まる交流が出来るのが KG 会です。私はこの KG 会を通して、改めて「九州学院を卒業してよかったな」と思いました。九学に通わせてくれた両親、九学を通して関わったすべての方に心から感謝したいと思います。これから先、東京に来る九学の卒業生に胸を張って、この KG 会に参加することをお勧めします。私も、素晴らしい出逢いのある KG 会へ是非また参加したいと思います。そして「我が子を九学へ」という夢を叶えたいと思います。

最後になりましたが、今回このような素晴らしい会を催して下さった皆様に、また参加して下さった皆様に心からの感謝を贈ります。

九州学院の、そして九州学院に関わるすべての方々が、益々輝く花を咲かされることを心よりお祈り申し上げます。九州学院万歳!!

神奈川支部活動状況報告

S15 石井 捷國

平成 21 年 10 月 3 日 13 時よりホテル横浜ガーデンにて九州学院より元院長 土屋研三先生 教師 小手川勲先生 同総会本部より 小崎義昭 参与を迎え総会・懇親会を例年なく大勢の参加者で華やかに熊本弁を懐かしくしゃべりあいながら有意義な一日を過ごしました。

土屋先生から 100 周年の記念行事イベントの話、活動状況、小手川先生からは現在の活動状況、寄付金等の状況等をユウモア-交え面白おかしくお話を頂きました、例年参加人数が少なく、各方面に呼掛けいておりましたところ、今年は神奈川

支部同窓会のメンバーの有志の働きにより、KG 会の中より若手女性を含め強力なる応援を頂き華々しく開くことができました。

総会の後には懇親会を開き酒を酌み返し口角泡を飛ばし熊本弁を懐かしく話し合い、森田 茂氏よりお面踊りの舞を頂き、会のなごみに皆さん、楽しく一日を過ごしました。

幹事会便り 1月27日の新年会を兼ねた第3回に続き、3月10日「あづま」にて第4回幹事会が開かれました。議題はKG会、その他の分科会を含む本年の活動方針のほか、総会の準備について/役員改選の件(特に役割の分担、常任幹事の担当決め)/規約の改正について/第5号「東九通信」刊行について 等々でした。

編集後記 今号も皆様のご協力を得て、ほぼ定時に刊行することが出来ました。元来、東九通信の発行は、4月初め(総会通知と同梱して発送)、10月初めとしており、今年は大安の12日としようと言っていましたが、4日が復活祭・イースターであることに気づき、九学縁故の刊行物としての縁起を担いで、巻頭ロゴに記載のように4月4日としました。お手元に届く日にちとズレをお詫し下さい。本通信の構成は、会長挨拶・活動方針の披瀝、母校関係記事、KG会・分科会記事、一般記事、趣味の話、総会等の報告及び広告ですが、出稿者の年次が創立100年の学校に相応しく広い年次にわたること(今号はS1からS58と、実に58年です)を何より誇りとしています。

又、熊本を含む広告のご協力に感謝しております。

(編集担当 S6尾上、S15竹熊、S30高木)

寿司・季節料理・くまもと料理

あづま

〒100-0005

東京都千代田区丸の内3-4-1

(新国際ビルB1)

TEL 03-3213-2728

吉村 勉 (S9回卒)

web www.oka-p.co.jp



We wish OPTIONS!

株式会社 **オカモト印刷**

岡本 明 (S34回卒)

〒168-0062 東京都杉並区方南1-8-17 Tel 03-5300-0722 Fax 03-5300-0723